

第4回理事選定委員会議事録

日時：2020年11月21日

出席者：丸山理事長、佐藤本部長、鈴木理事、吉沢理事、中村理事、山本副理事長
小佐野本部長

欠席者：手塚本部長、新海理事、梶原理事

佐藤総務本部長より開会の挨拶

【議事】

○現状の定款による理事数、内訳などについて確認を行った。

○選定内容についての検討案は以下のとおり

・地域わけについて

富士、国中、峡北にわけてバランスよく人選

・理事数の内訳

会長、副会長 … 3名（副会長は2名くらいいた方がいい）副会長3人？

理事長、副理事長 … 2～3名

スキー場の代表者 … 3名

各本部長 … 3名

理事（各ブロック）… 3名

計15名（定款を変更する必要はない）

※事務局は理事である必要はない。

・次回以降の理事選考方法について

一層の公平性透明性確保のため、公募による選定員を加えた選定委員会を設ける。（各ブロックから推薦等）

→今年度は時間もないので、前回決定したこのメンバーで行っていく。来年度はこの方法で実施すると透明性があると思われる。

補足として、全日本の規則について説明

会長、副会長など刃が各ブロックに分かれるといい。

この選定委員のメンバーは地域ごとにバランスがとれているので、そのメンバーが推薦すれば、地域ごとにバランスが取れる。必ずしも3で割れなくてもいい。

副会長は本部長が兼任してもいいのでは??

スノーボードからも理事を選任してもいいと思われる。

○事務局について

事務局は実務をしっかり行えることを担保としなければならない。

前回の意見でシェアすればいいとの意見もあったが、難しいと思う。

○次回の第5回は1月15日の理事会後を予定。

人選など、方向性を検討してくる。

ブロックは地域ごとではなく、人数で分けてもいいのではないか?

→事務局の住所でブロックを振り分け、ブロック割案を作ってみる。

次回までにメールで送付できればよい。